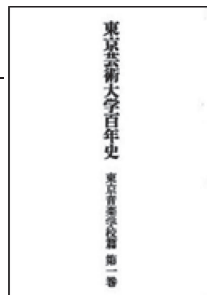


📖 東京芸術大学百年史 (全 12 巻)

唱歌の歴史を知るには避けて通れない、
東京音楽学校や、その前身である音楽取調掛に
関する基本資料。



■ 巻構成

東京美術学校篇 (4 巻) / 東京音楽学校篇 (2 巻) / 演奏会篇 (3 巻)
/ 東京芸術大学篇 (大学篇、美術学部篇、音楽学部篇) (各 1 巻)

■ 解説

本書は、昭和 62 年 (1987) の東京芸術大学の創立百周年記念事業の一環として編纂されたもので、昭和 56 年に編集委員会が組織され、平成 16 年 (2004) に全 12 巻の刊行が完了した。

このうち、唱歌に関係が深いのが「東京音楽学校篇」(芸術研究振興財団編 音楽之友社 1987, 2003 [377. 2/275/2-1~2]) である。これらは編年体で構成され、第 1 巻は明治期、第 2 巻は大正・昭和期を中心に記述されるが、『尋常小学唱歌』編纂のために設置 (1907) された唱歌編纂掛の関係資料や、歴代の教職員などは、時代を区分せず第 2 巻に掲載される。なお、別冊で人名索引がある。

東京芸術大学の歴史は、日本の芸術教育の歴史でもあり、本書編纂以前から調査研究が進められていた。その成果を基礎として本書は編纂されたようだが、それらの研究は、『音楽教育成立への軌跡』(東京芸術大学音楽取調掛研究班編 音楽之友社 1976 [375. 7/120]) 『東京美術学校の歴史』(磯崎康彦他著 日本文教出版 1977 [377. 3/41]) などにまとめられている。